

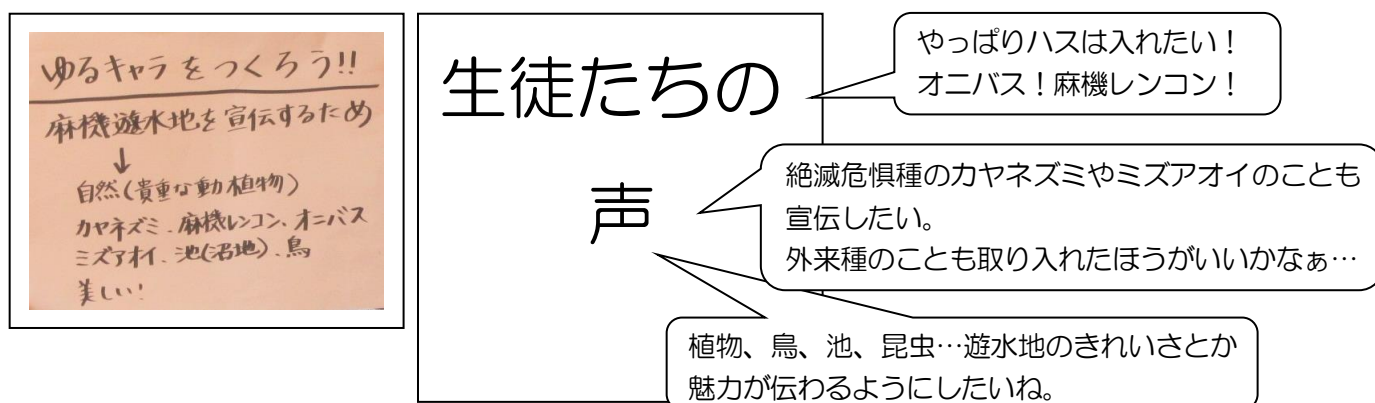
～麻活キャラクター「あさ・ちゅ～」が誕生するまで～

平成 28 年度、高等部 2 年生の総合的な学習の時間では、麻活の一環として「環境保全」「調査研究」「広報宣伝」グループに分かれて活動しました。

広報宣伝グループの宣伝班では、「麻機遊水地の美しさ、素晴らしさを多くの人に伝えたい」「麻機遊水地の貴重な自然環境を守っていききたい」という気持ちを表現するため、「ゆるキャラを作って宣伝しよう!」と決まり、1 年間かけて麻活キャラクター「あさ・ちゅ～」を制作しました。

1 モチーフを考えよう

「遊水地の美しさ」「貴重な自然」というコンセプトをもとに、モチーフを決めました。遊水地には絶滅危惧種も生息しています。麻活をとおして初めて知った貴重な動植物や遊水地ならではの有名な動植物をモチーフにすることで、遊水地の宣伝ができるのでは…と考えたのです。



参考のために、ゆるキャラグランプリ常連の有名なキャラクターを調べ、どのようにモチーフを組み合わせたり選んだりしているかを学習しました。

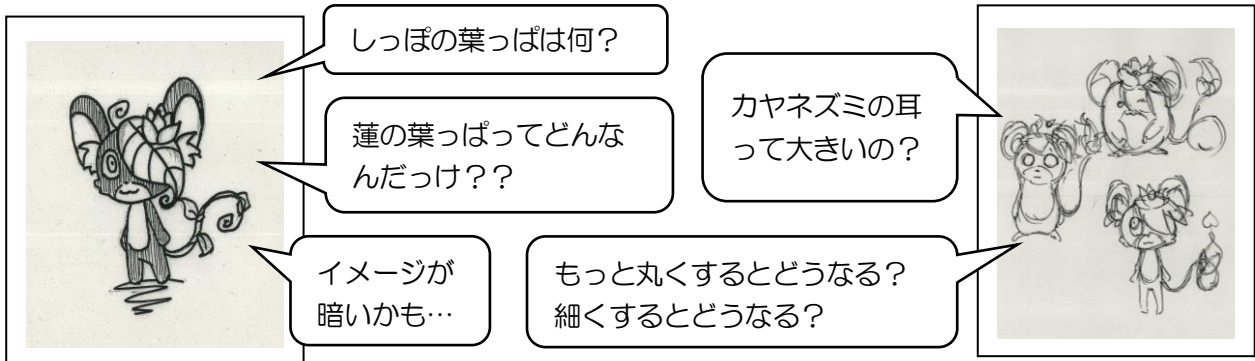
その後、実際にキャラクターを作るお仕事をされている本物のデザイナーさんに来ていただいてキャラクター作りのポイントを教えていただきました。「コンセプトが伝わりやすいモチーフを選ぶこと」「モチーフの数を厳選すること」あれやこれや詰め込みすぎると、伝わりづらくなるということが分かりました。



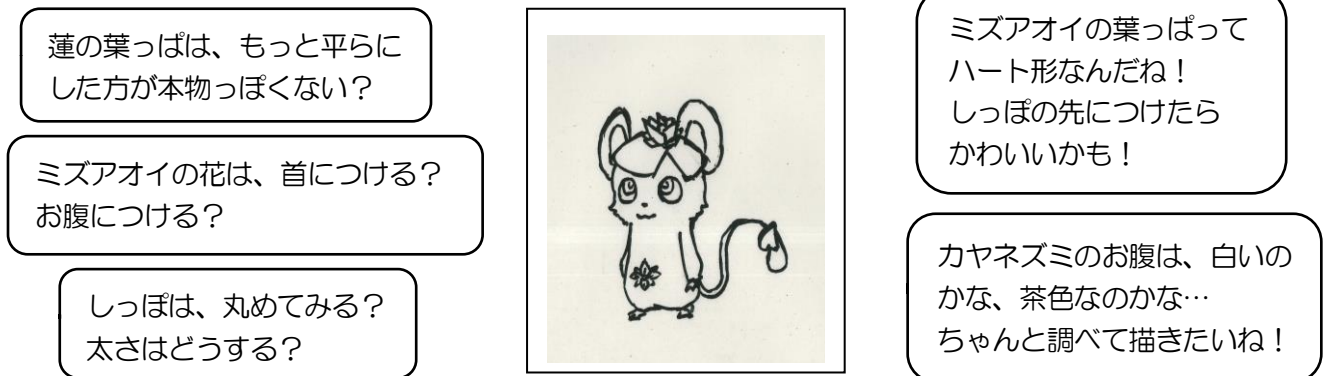
さらにグループ内で話し合いを重ね…メインのモチーフは**カヤネズミ**に決定! サブモチーフとして**蓮**も加え、いよいよキャラクター作りが動き出しました!

2 キャラクターを描こう

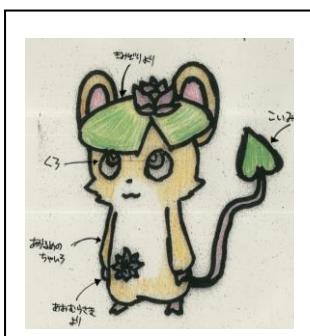
描画の開始です。まずは、「カヤネズミと蓮」というテーマでイラスト担当がキャラクターの原案を描きました。



グループ内から出た様々な意見や疑問を元に、調査担当が詳しく調べ、イラスト担当に伝えてデザインに反映させることを繰り返しました。その過程で、「ミズアオイ」も新たにモチーフに加わりました。もちろん、その後も話し合いと描画が続きます。宣伝するモチーフの正確な描写に加え、見た目のイメージも大切にしたいという思いが溢れてきました。「かわいい」キャラクターに仕上げたい! という統一した方向性でグループの話し合いが続きました。



最終的に完成したイラストに色付けをしました。ミズアオイと蓮の葉は色が異なること、カヤネズミのお腹は白いこと、蓮の花はきれいなピンク色、ミズアオイの花は紺と紫の間の色。細かく指定して、データ化するためデザイナーさんにお渡ししました。



最後に、名前を考えました。キャラクター作りの初めの段階で候補に上がっていた物が多くあったのですが、キャラクターが定まってからそのイメージに合うものにしよう! と決め、ずっと温めていたのです。

「ぬまっち」「ぬまばあ」「あさちゅ」「はすっち」「カヤコ」... 数々の候補の中から、麻機の「あさ」とねずみを表す「チュウ」を合わせた「あさチュウ」がイメージどおりで響きが良いととまり、よりオリジナルティーを出すために、「あさ・ちゅ〜」(あさとちゅ〜の間に蓮根の断面を描く)と表記することに決定しました。

3 完成

ついに、あさ・ちゅ〜のデータが完成しました。早速、「静岡北特別支援学校麻活キャラクター」としてクリアファイルや名刺が作られました。

これからは作業製品などにも活用され、様々な場面で活躍する予定です。あさ・ちゅ〜が麻活をどんどん広めていってくれることでしょう。

